

超高速赤外線カメラ

C-RED ONE

0.8~2.5 μm のイメージを
最大**3500 fps**で取得



特長

- 0.8~2.5 μm の波長域を検出
- 3500 fpsの超高速撮影
- 320 × 256 素子
- 低読み出しノイズ
- 電子増倍機能付き (50倍ゲイン)

超高速赤外線カメラ C-RED ONE



導入事例



- すばる望遠鏡
- ヨーロッパ南部天文台
- 巨大マゼラン望遠鏡

すばる望遠鏡で活躍中!

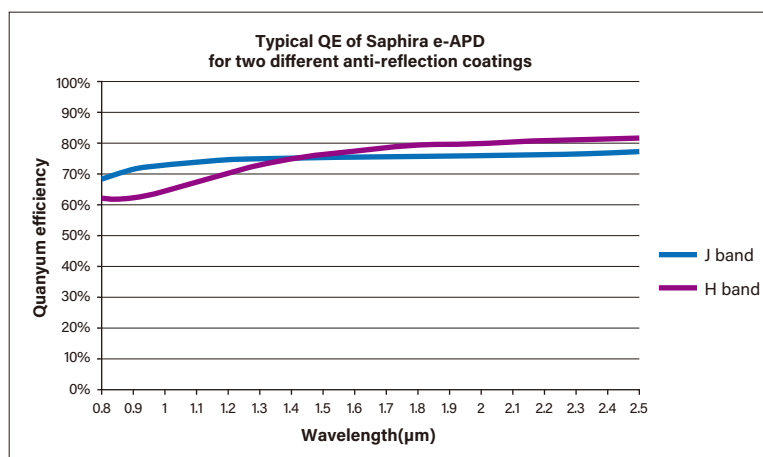
SCEAOのIR側ポートとして導入

SCEAO (Subaru Coronagraphic Extreme Adaptive Optics)

すばる望遠鏡の超高コントラスト補償光学システム

用途

- 天文台
- 補償光学
- スペースデブリトラッキング
- フリンジトラッキング
- 干渉計
- OCT イメージング
- 蛍光顕微鏡
- ハイパースペクトルイメージング



▲ 量子効率曲線図

C-RED ONE 仕様

素子数	320 × 256
素子サイズ	24 μm
検出波長領域	0.8 ~ 2.5 μm
最速フレームレート	3507 fps
読み出しノイズ	< 1 e ⁻
AD コンバータ	16 bit

量子効率 @1.1 ~ 2.5 μm	> 70 %
Operability	99.3 %
センサー温度	-193°C
インターフェイス	Camera Link
トリガー	有り
レンズマウント	Tマウント

- 本カタログに記載されている内容は、改良のため予告無く変更する場合があります。（製品の仕様、性能、価格等はカタログ発行当時のものです）
- 本カタログに記載されている内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本カタログに記載されているメーカー名、製品名などは各社の商標または登録商標です。

No.C-FL02-4001A.2020.0818